

# 達成度評価・検証の仕組み検討項目

箕面市役所

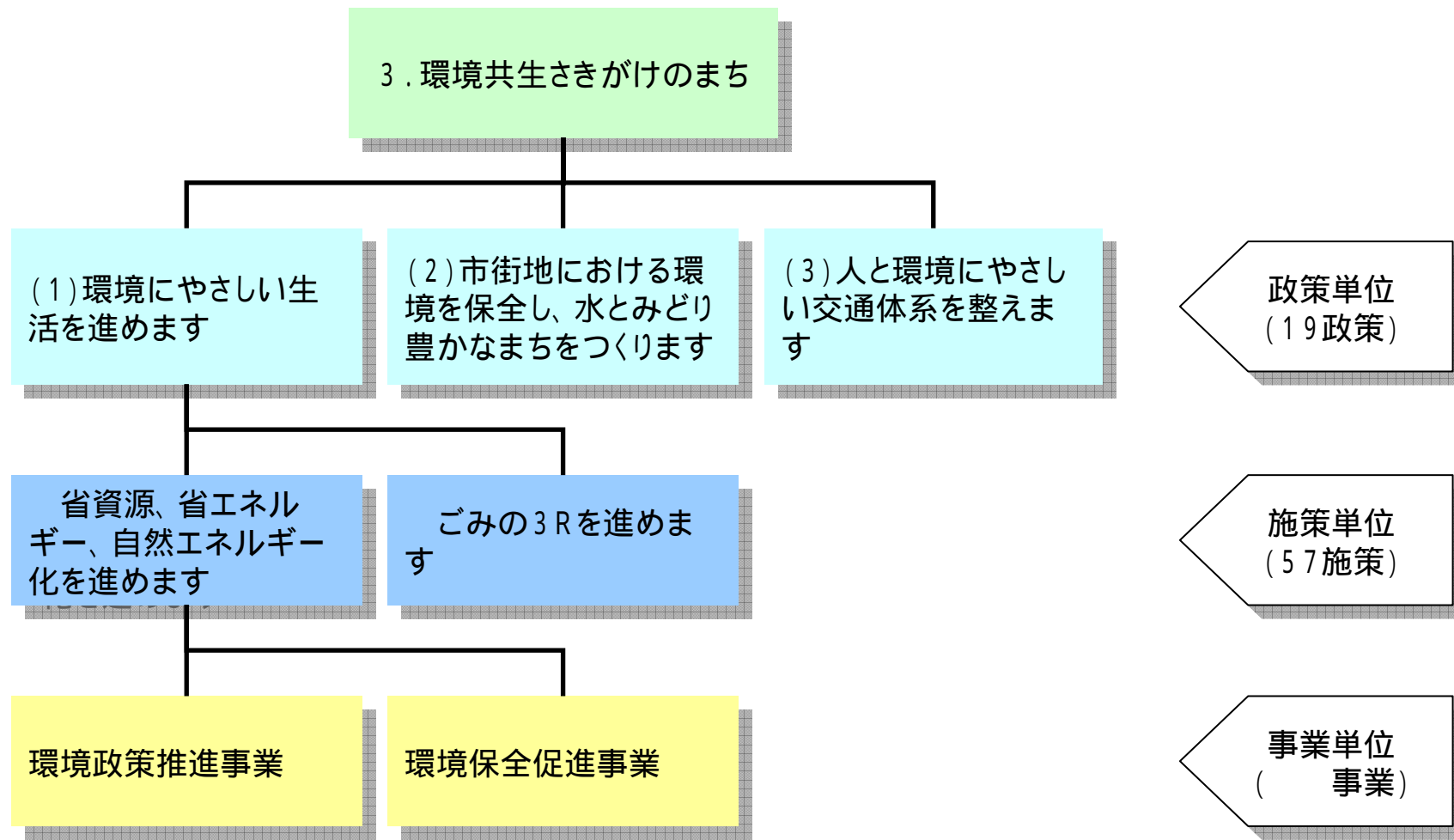
---

# 目次

1. 評価レベル
2. 評価材料
3. 市民参加の評価手法
4. 会議の構成
5. 評価する期間と範囲
6. 主役度の評価
7. 評価の反映方法

# 1. 評価レベル

◆どのレベルで評価するのか？



---

## 2 . 評価材料

### ◆何を題材として評価を行うか？

・別紙「事前(政策)評価調書」「事前(施策)評価調書」を参考に、どんな情報が提供されれば評価できるか検討する。

(1) 追加すべき情報

(2) 不要な情報

# 3. 市民参加の評価手法

## ◆どのような手法で評価するか？

### (1) 評価会議形式

【例】

評価対象の取組について問題点や改善策を検討

### (2) 評価判定及び意見交換会

【例】

各委員で事前に取組単位で評価判定を実施

班ごとに判定理由を述べてもらい、班として評価判定と意見を取り纏め

各班の評価結果を点数化(定量化)して合計点で総合評価とする

### (3) 意見募集(パブリックコメント)

【例】

ホームページや市の施設に市の評価調書を公表

一定の期間を設けて、意見募集

---

## 4 . 会議の構成

◆ どのような市民に参加して頂くか？

- (1) 行政知識がある(習得する意志がある)市民
- (2) 年代別・地域別を配慮した幅広い層

◆ 評価する場合に、どのようなメンバー構成とするか？

- (1) 学識経験者 (2) 市民 (3) NPO (4) 事業者 (5) 団体代表 (6) 市職員

◆ 組織の運営(事務局)は？

- (1) 行政
- (2) NPO
- (3) 市民

---

# 5 . 評価する期間と範囲

## ◆評価をどの時期に行うか？

- (1) 前年度の成果指標の実績値が把握でき、次年度の予算編成に反映可能となる6月～7月。
- (2) 一年間通じて、定期的に行う。

## ◆評価期間を考慮して、どの部分を評価するか？

- (1) 全ての範囲を評価する。
- (2) 分野毎に行い、数年で全ての範囲とする。
- (3) 成果指標の目標値と実績値に差がある取組に絞った範囲とする。

---

## 6 . 主役度の評価

◆主役度(市民・事業者・行政)はどのように評価ができるか？



---

# 7. 評価の反映方法

◆評価結果を市民にどう周知していくか？